

課題番号：SFP-201

課題名	廃炉プロセス「使用済燃料プールからの燃料取り出し」 検討対象「放射性物質の閉じ込め」 課題「放出・漏洩の把握と抑制対策」		時間軸情報	汚染水対策				
	使用済燃料プールからの燃料取り出し	1,2,3						
燃料デブリ取り出し								
PCV/RPV/建屋の解体								
輸送・保管・貯蔵								
処理・処分・環境回復								
段階	Design							
ニーズ	望ましい状態とその理由		(参考) 関連する研究課題					
1	放出・漏洩の抑制対策（気相）を行いたい。	<ul style="list-style-type: none"> ●使用済燃料プールからの燃料取り出しのためには、構造物の解体やがれきの撤去が必要となる。この際、ダストが発生することは極力抑制されることが望ましい。一方、ダスト発生抑制を優先すると十分な作業速度を確保することが困難となる。 ●一定の作業速度を確保しつつ、ダスト発生・飛散を抑制できることが望まれる。 	【実施されている研究課題】	特になし				
			【検討されている研究課題】	特になし				
2	破損燃料を取り出す際の安全性を確保したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●破損燃料をプールから取り出す際の安全性（例えば、破損燃料の状態の把握や破損燃料の拡散による汚染拡大防止）を確保する方法が望まれる。また当該燃料の運搬方法の検討、取扱手順の確認が望まれる。 	【実施されている研究課題】	特になし				
			【検討されている研究課題】	特になし				
3	使用済燃料プールの健全性を確認・確保したい。	<ul style="list-style-type: none"> ●使用済燃料の取り出し完了までの間、使用済燃料プールの健全性・耐震安全性が担保されていることの確認が望まれる。 ●健全性・耐震安全性が担保できない場合、対策が必要となる。 	【実施されている研究課題】	特になし				
			【検討されている研究課題】	特になし				
関連する課題	SFP-101「SFPの現状把握」 SFP-202「構造健全性確保」 SFP-301「がれき等撤去/SF取り出し」 共-1「遠隔技術」							